

令和7年度町政座談会議事録(布施)

発言時間	発言者	発言内容
18:30:00	高瀬総務課長	ご案内しておりました時間になりましたので、ただ今から令和7年度布施地区の町政座談会を始めさせていただきます。本日の進行させていただきます。総務課の高瀬といいます。よろしくお願いします。まず最初に大屋町長より挨拶いたします。
18:30:11	大屋町長	皆さんこんばんは。町政座談会に集まっておきまして、ありがとうございます。やっと天気が落ち着いて秋らしくなって、それはそれで雨が続いたので、気ぜわしいというかお忙しい中、集まっておきましてありがとうございます。
18:30:27	大屋町長	就任して、議会が4回終わったので、ほぼ1年終わった形になりました。改めて来年度予算を検討中なので、町政座談会という形、皆さんの声を聞かせてもらえなと思っています。
18:30:42	大屋町長	なかなかやっぱり公民館単位できちんとするっていうのは、去年もやってみて、それぞれの場所で思いは違うので。去年は冬だったので最後は、田所、高原、出羽あたりがちょっとできなくて、ひとまとめにさせてさせていただいたんです。
18:31:06	大屋町長	いろんな意見は出てくるんですけど、人があんまりわからないので、それぞれ発言されている背景がわからないっていうこともあって。やっぱりそれぞれの公民館でやるといいなと思っています。そういうことで今回もさせていただきます。
18:31:13	大屋町長	ご意見をというのもありますし、あとは行政側の立場でいくと、どうしても普段の仕事が国とか県とか、他の組織とのやりとりで、ややもすると皆さんからかけ離れたところで動きかねないということもあって、
18:31:14	大屋町長	改めてこういう場に出て、皆さんの顔を見ていくのは大事ななと思っています。
18:31:15	大屋町長	ただ、皆さんも薄々思われるかどうかかわからないですが、もうちょっとたくさんなのか、世代が違うのか、いつもとちょっと違う人なのか言い方が難しい、ごめんなさい。
18:31:47	大屋町長	そういう形になればいいと思うんですけど。
18:32:15	大屋町長	資料の町政座談会の一番下に、ちょっと時期なので国勢調査に協力してくださいと書いてます。例えば、国勢調査もそうなんですが今日の座談会もそうですけど、出てきてお話をして行政に協力すると何かが変わるということが実感できないと、なかなか多くの人に出てきていただけないかなと思っています。
18:32:26	大屋町長	今、町でも職員の皆さんからも意見提言をしてくださいとお願いをして、いろんな意見をいただけてます。町民の方からも直接メールがいただけるようにして来ています。
18:32:45	大屋町長	ただ、全てになかなか答えることができないので、せっかく意見をしたのに変わらないじゃないかって言われると意味がないなど。

発言時間	発言者	発言内容
18:32:57	大屋町長	ただ1つ1つの意見は正しいし思うんだけど、そうですねってすぐ変えてしまうと組織の問題もあるし、
18:33:08	大屋町長	本当に高い目を見たときに、正しいかもあって。
18:33:10	大屋町長	ただ答えなきゃいけないということで、来年度予算にそういう皆さんのご意見なりをどうやって反映して、町に関われば変わっていく、よくなるっていう実感を持ってもらえるかが一番大事ななと思っています。
18:33:30	大屋町長	ちょっと一番を飛ばす感じですが、来年度予算にも協働っていう意味を書いてますが、どうやって皆さんに関わっていただけるかっていうのは大きな課題かなと思っています。
18:33:44	大屋町長	ちょっと話をすみません戻して、
18:33:59	大屋町長	最初に9月補正でエアコンの購入費助成というのを書いております。昨日で、ポイントキャンペーンはきれいに終わりました。
18:34:18	大屋町長	50倍のキャンペーンは、9月30日までに買い物をするればよくて、レシートで買った人は昨日までの申請でした。
18:34:19	大屋町長	おそらくほぼほぼ5000万の予算が満額執行できるぐらい。だから町内で、4億円近い買い物をしていただいたのかな。それは新規ってわけじゃないかもしれませんが、ご利用いただけたかなと思っています。
18:34:40	大屋町長	改めて事業として、直接何か支援するよりは、町民の皆さんに町内を使って買っていただくというのが一番いいのかなと。
18:34:50	大屋町長	町としては、皆さんの生活に直結するお店とか、そういう事業者が非常に少なくなっているのでも何とか維持したい。
18:35:03	大屋町長	災害時にも流通備蓄という言葉を使うみたいですが、協定を結んで応援していただくお店がほぼなくなってきたので、まずそこを守ることは大事かなと思っています。
18:35:13	大屋町長	今回、米の値段がそこそこ良くて、皆さん、たぶんちょっと儲かったかなって感じはあると思っています。
18:35:42	大屋町長	そうすると経営の方にも目が向いて、機械の投資をいずれしなければいけないのなら今しょうかとか、利益があれば税金払うなら投資に回そうかとか。
18:36:13	大屋町長	ということで、補助補助金を出すよりは一番いい形かなと、物が売れたので。例えば道の駅もよくなって、すごく後お客さんに来ていただいています。
18:36:30	大屋町長	出荷される方はそこそこ売り上げが伸びているのかなと思います。そうすれば、もっと売り上げを伸ばそうとか、何かをして売り上げを伸ばすとか、面積を増やそうとかってところに繋がるのかなと思います。
18:37:00	大屋町長	消費喚起することによって、次の投資に結びつく。町が補助するというよりは、長い目で見るといいかなと思っています。
18:37:17	大屋町長	そういうこととあわせて、今年の夏は暑かったので、国からの交付金も来たんですが、総額で800万程度でそんなに多くなかったってことで今回は、エアコンの助成とあわせて冬場の暖房費ということで、補助させてもらえばと思います。
18:37:18	大屋町長	それは割り引いて買えるか、補助金をもらうんですが。

発言時間	発言者	発言内容
18:37:23	大屋町長	それはまた町内の商品券ということで配らせていただいて、それを町内で使っていただければありがたいかなと思っています。
18:37:24	大屋町長	制度設計上、一旦お金を出さなきゃいけないので、物価高騰対策になるかって言われると、ちょっと。割り引いて買えるのが一番いいんだとは思いますが、一過性になるので。ちょっと負担はあるんですが、まず買っていただいてそれに対して投資商品券をお配りしてそれをまた使っていただくことで、長く町内循環が続くようにという思いでさせていただいたので、ご協力いただければと思います。
18:37:45	大屋町長	来年度予算を立てる中とか、1年を振り返って課題かなと思ってしゃべらせていただきますと、今後のまちづくりの課題ってことで、2番に書いております。
18:37:58	大屋町長	町民の皆さんと一緒にまちづくりをしてきたかっていうと、こここのところ少し疑問かなと思っています。関わりですと、すごく関わるけど、そうじゃない人は関わりにくかったり、町が勝手にやっていることみたいな感じになりつつあるのかなって。年齢構成の幅も広いですし、人口が減る中で地域の面積が変わるわけじゃないので、関わりたくても関わりにくくなってるってことを考えれば、いかに関わっていただくか。
18:38:14	大屋町長	地域の行事もそうですしいろんなことで、消防だとか皆さんの力がないと町は成り立たないけれど、どこも人材が不足しているってことは、できることをできる範囲で少しでも協力してもらうためには町がどうすべきかっていうのを考えていかないといけないかなと思っています。
18:38:21	大屋町長	最初に人口減少に対応したまちづくりと書いています。
18:38:22	大屋町長	合併して1万2500人を超えていた人口は、今9500人を切る状態です。
18:38:41	大屋町長	夢があるかないかの話をする、やっぱり人口は1万人を目指します、1ターンを増やしますというのが正しいかもしれませんが、大きな流れでいうと、ここ数年もう少し減るのが大きな流れです。
18:38:51	大屋町長	おそらく8000人前後まで減っていくんだと思います。それはそれは現実なので、やはり8000人ぐらいまで減ったとしても、この町の中で生活できる、福祉であるとか医療であるとか。
18:38:52	大屋町長	あとは、いろんな事業者さんが成り立つ仕組みをまず考えないといけないのかなと思っています。
18:38:53	大屋町長	1万人を維持しますと言って、それに合わせた規模で物事を進めていたら人が減って事業者さんも成り立たないってということではいけないと思うので、まず現実論はそういうところかなと思っています。
18:39:27	大屋町長	そういう中で、財政再建だとか、公共施設の合理化もしなきゃいけないと思っています。
18:39:47	大屋町長	ある程度、具体的に公共施設っていうのは整理していかないといけないと思っていますし、火葬場であるとか、保育所であるとか、小中学校も。
18:40:03	大屋町長	そういう意味での小中学校は違うところあるんですが、再編ということを具体的に進めていかなきゃいけない。

発言時間	発言者	発言内容
18:40:19	大屋町長	近いうちに皆さんに来年度こうします、来年度はこう思ってますというのを示してご理解をいただかなきゃいけない時期が来てるかなと思っています。
18:40:41	大屋町長	一方で、地域の中でいろんな役が多くて、昔ながらの仕組みというのも変えなきゃいけないので、地域コミュニティの再編っていうのも今進んでいます。
18:40:45	大屋町長	それを続けていかなきゃいけないと思いますし、特に、この春からいろんなところで話題になって、議会でもいろいろありましたが、医療だとか福祉の分野においては撤退される事業者さんもあるので、需要と供給のバランスという、決して供給過多、やめられるのでちょうどいい。ちょうどいい感じて言い方がすごく難しくすみません。
18:41:13	大屋町長	サービスがなくなるわけじゃないし、ただ、種類がなくなってくるので、やはり選べるってことも大事なので。福祉サービスも含めて町がある程度、関われる部分は関わっていかなきゃいけない時期が来ているのかなと思っています。保育所についても同じです。
18:41:33	大屋町長	あと(2)番と(3)番は当然財政の話になると収入と支出を見直さなきゃいけないと思っています。最初に一定の町民の方の負担のあり方っていうことも言っています。
18:41:41	大屋町長	すべて町がすることはできないので、協力していただける分野については、いろんな施設の使用料もそうですし、お手伝いいただける部分は、していただければ一番近いありがたいと思っています。
18:41:59	大屋町長	一方で、何もかも無料であるとかってというのは使いにくさもあるので、お金を払えば使えるっていう仕組みもきちんとしなきゃいけないと思っています。そのお金を払うっていうところで協力していただける範囲内で。負担が大きければそこはまた、そういう人に対しては別の応援をするということで、誰もが使って誰もが参加できる仕組みにしていきたいと思っています。
18:42:11	大屋町長	下のところに、ちょっとわかりにくさを書いておりますが。
18:42:34	大屋町長	最初にあんまり補助金出すよりは、物が売れるならその方がいいっていう話をしたのは、今の邑南町は全部が全部自前で成り立たないので、交付税って形で国からお金が来ってます。これだけあればできるよねっていう形でくるので、税収が増えれば当然、交付税は減るっていうのが仕組み上やむを得ないところです。
18:42:41	大屋町長	そうすると、町が補助を出して機械を買われて、結果的に所得が増えて税収が増えても、それは町にとってメリットがあまりないってことなので。町にとっても皆さんにとっても一番メリットのある応援の仕方はどこにあるんだろうということを考えないといけないです。
18:43:01	大屋町長	非常にちょっと厳しいときなので、そういうことを思いながら、いかに町内でお金が回るかってのはしっかり考えていかなきゃいけないと思っています。

発言時間	発言者	発言内容
18:43:16	大屋町長	それで一番ありがたいのは、ふるさと納税です。地域の物産が使われることもありますし、あとは地域振興とあわせてお金がいただける。今、個人のふるさと納税もできれば増やさなきゃいけない。ちょっと今停滞気味です。
18:43:29	大屋町長	あわせて企業からのふるさと納税もいただけます。どちらかという与企业は、町がやってることに対して理解をしていただいて、応援しようという形でお金を寄付していただいています。
18:43:54	大屋町長	特に子育てであるとかそういう分野について今は、ただ子育てでものを配る、お金を出すってところから、保健師さんとか地域の人に関わりながら、子育てを応援するってことに変わりつつありますので、その姿勢に対して理解をしていただくということで、ふるさと納税を増やしていければなと思っています。
18:44:26	大屋町長	あとは、人材確保っていうところも大きな課題ですし、外国人の方もたくさん来ていただいております。
18:44:50	大屋町長	今年度、人口が1万3500人ぐらいの人が毎年減ってますという中で、ほぼ200人前後、毎年減ります。ここ数年、250人ぐらいで今年度はちょっと落ち着いた感じがあります。
18:45:00	大屋町長	町長が変わったから何かしたかっていうよりは、外国人の方が邑南町においてもすごく増えてきました。9月も12人ぐらいひと月で入ってられています。本人さんということもありますし、家族を呼ばれるってこともあります。
18:45:20	大屋町長	そうすると働き場所もそうですし、住むところの課題もあります。あとは学校での教育の課題も出てきてます。その辺をしっかり対応しながら、応援していければなと思っています。
18:45:38	大屋町長	あわせて今、せっかく地元にと石見養護学校とや矢上高校があって、地元のお子さんもそうですし、町外県外からも来られて何らかの関わりを持っていただける方があるので、できればそういう方にそのまま邑南町にか残ってもらう、働いてもらう、学んだ後に帰って来てもらうっていう仕組みを作らなきゃいけないと思っています。
18:45:44	大屋町長	その中で特に、人材確保ってすごく大変なので。今年度から役場の職員採用においても、高校生枠を作らせてもらいました。採用方法は1つなんですが、高校生枠ということで最終的な合否の判断をするときは高校生枠として、高校生だけを見るということで、ちょっとこの間、矢上高校でもお願いに行ってきました。
18:45:49	大屋町長	外に学びに出なくてもいいってことは、そのままお金がかからないということもありますが、一方で、町内にそのまま残れば、資格を取るであるとか、民間でもそうですけど、どうやって必要な資格を維持する、取るのかっていうのがあるので、そこは町が応援するとか、キャリア教育っていうのを町として関わっていかなきゃいけないとは思いますが。まずは地元のお子さんをっていうところを強く思ってます。
18:46:10	大屋町長	最後に、教育長がおられて申し訳ないですが、ちょっと教育の話にふれています。

発言時間	発言者	発言内容
18:46:27	大屋町長	9月議会も終わって、その中でも例えば横文字ですみません。コミュニティスクールってこと書いてますが、もうこれはあくまで手段だと思んですが、これからの学びをどうするかという議論があまりないまま、学校の再編がいい悪いとかってというのはちょっと違うのかなという気もしています。
18:46:52	大屋町長	何が理想かわからないですが、常に教育はどうあるべきとか、この地域の子どもはどう育てるべきかっていうのは議論しないと、ただ単に学力テストをして共通テストで島根県の順位がどうだとか、邑南町がどうだったという話ではないのかなと思っています。
18:47:12	大屋町長	高校においても進学実績がという話でもないので、やはり地域としてどう育てたいか。
18:47:33	大屋町長	それで特に、布施は小学校がないところです。
18:47:47	大屋町長	そうすると、この地で生まれたお子さんがこの地域とどうやって関わることかっていうとき、やっぱりコミュニティスクールは1つの大きな手段かなと思います。学校の先生が変わろうと校長先生が変わろうと地域の思いをしっかりと伝える仕組み、教育の中に地域の思いを伝える仕組みが必要かなと思っています。
18:47:56	大屋町長	そういう意味で、教育とはどうあるべきかっていうのは常に議論しないと、その時その時で流されてしまっただけでは、時間軸で正しい教育か、理想の教育、皆さんの思いが伝えることはできないのかなと思っています。
18:48:13	大屋町長	あとは、久喜銀山等も書いてありますが、文化財であるとか史跡であるとか自然景観、ここでは赤馬の滝とか、そういう観光資源かどうかは別にして、残していくっていうのはその時の行政の責任として、しっかりしないと。
18:48:52	大屋町長	活用できなくても何とか残せば、次の世代が。例えば神楽だとか伝統芸能もそうです。一旦なくなれば、よかったねって言うてもできないので、何とか残していく、うまく活用できなければ次の世代に使ってもらうために残すっていう発想も必要かなと思います。
18:49:07	大屋町長	非常に財政が厳しくてっていうことは、申し訳ないんですが。やりくりして、今言ったことを皆さんためにいかに使うかっていうところに入ってきていると思いますので、少し負担をお願いするときもあるし、その負担していただいた分は、また何らかの形で皆さんに返していくということ。
18:49:26	大屋町長	関わればメリットもありますし将来のためにもなるっていうことで、まず関わっていただけるという環境を整えていこうと思いますので、ご理解をいただきまして来年度予算なり、町に対してまた注目していただいてご意見をいただければと思います。
18:49:40	大屋町長	今、2回ほど羽須美が終わって瑞穂に入ってきました。
18:50:02	大屋町長	中で話しているのは、米の話がほとんど出ないよねって話してます。値段が高いのがあるのかもしれない。
18:50:03	大屋町長	ただ一方で、後継者をどうするかとか本当に条件が悪いとか、この先どうするかっていうこともあります。

発言時間	発言者	発言内容
18:50:14	大屋町長	若干余談で話しますと、日曜日に浜田市の合併20周年に行きました。国会議員の高見先生がおられて、地域の特徴として神楽はいいですねって話しをされたんです。リズムであるとか、子どものときから関わって、すごく人も楽しめて地域外からも人が来て、神楽がしたいから地元に戻ってくるってこともある。それで、その神楽って言葉が、例えばうちであれば農業とかに変わるといいなとは思いつながら聞いてました。
18:50:32	大屋町長	魅力的で楽しいはずなんだけど、どっちかっていうと辛い話しかしないので、子どものときから一番馴染んでる産業でいつも見ている風景で、これに町で関わりたいと思えば、もっと地域に人が増えるのかなと。
18:50:43	大屋町長	今、ぶどうの神紅で若い人に結構来ていただいています。そういう人たちが楽しく農業して、思いを持って前向きにされているのを応援しながら、この地域にもっと関わって良くなって、自分たちも生産が安定するとか次に繋がると思ってもらえば、地域のことも出してもらえるのかなと。
18:51:07	大屋町長	ちょっといろいろ期待はしすぎかもしれないけれど、まず魅力を感じて来てもらう、帰ってきてもらえる。そういう人たちが地域に関心を持ってもらえることを進めていかないといけないかなと思っています。
18:51:34	大屋町長	やっぱり住んで楽しいというのを皆さんと一緒に前面に出しながら、地域に関心を持っていただいて、まちづくりが町政運営を進めていければと思っておりますので、今後ともよろしく願います。 少し長くしゃべりましたが、また皆さんの意見を聞かせていただければと思います。よろしく願います。
18:52:09	高瀬総務課長	それでは座談会の方に移っていきたいと思います。自席の方にマイクをお持ちしますので、お名前を言っていただいた後に、ご意見ご質問等いただければと思います。
18:52:46	高瀬総務課長	それを聞かしてもらった後に、町長、副所長、教育長の方から一旦、回答させていただきますので、その後、追加の質問であるとか関連質問、その他の質問等をいただくという一問一答という形で進めさせていただければと思いますので、よろしく願いをいたします。
18:53:11	高瀬総務課長	それではどなたからでも結構ですので、ご発言の方よろしく願います。
18:53:43	質問者	布施2集落の〇〇です。地区戦での活動で、地区戦略実行委員会の委員長もやっていました。引き続き実行委員会を設けてやっている中で、生活支援くらし応援隊というのを中に入れて、1つ関心があったのが、中野地区のこの丸君の見守り機能つき移動販売サービス。
18:54:04	質問者	これについて請願書が町に出された。町としては、地域みらい課、医療福祉政策課、それから町社協の方々が実態調査をされてヒアリングされて、それから町長にこういう提言だと。そこから町としての施策か何かわかりませんが、そういうものに移行すると思います。

発言時間	発言者	発言内容
18:54:19	質問者	非常に関心を持ったのは、布施地域も暮らし応援隊でリース車両を借りて、そこから外出支援、いわゆる単身の方が通院したい、スーパーに行きたいとか、こういうことを今やっています。それと加工場を設けたことによって、夕食サービスを月に3回、そして昼食を1回、役場の方とか。そういうふうには月4回ぐらい、弁当を作ってサービスしています。
18:54:30	質問者	そんな関係で、生活支援に非常に関心があります。それともう1つは、町の動きの中に、生活支援のための暮らし応援隊かな。これを各地区に設立に向けて動いておられると。布施地域がこれを先行してるものですから、1つのモデル地区でもあった。そんなんで、全地域に生活支援をどう施すかっていうところが非常に今、関心があって、そのにこ丸くんの請願書が出た。
18:54:44	質問者	これは確かに高齢者に圧倒するけども、やはり福祉ってというのは全般に通じる話なんで、このあたりをまた、ヒアリングした調査が出たその後、どのようにというのがもしわかれば、教えていただきたいなと思っています。長くなりました。以上です。
18:54:57	白須副町長	はい、ありがとうございます。地域で様々な形で生活支援をやっていただいています。今いろいろと役場の中で検討する中で、例えば、その生活支援と一言言っても、いろんな意味合いがあって、地域にある事業者の支援である、産業振興であるとか、それから福祉への支援であるとかいろんな意味が今、生活支援の中には持つ意味があると思っております。
18:55:09	白須副町長	にこ丸君のことについても、単なる事業者支援じゃなくて生活者支援、或いは高齢者の見守り支援、そういった形での支援も今支援の形を今いろいろ検討してるんですが、どういった形の支援が一番ふさわしいかというのを今検討しています。
18:55:39	白須副町長	地域にいろんな事業者があつて頑張っておられる、いろんな形で頑張っておられる事業者がおられますので、町長から指示も出てるんですが、何とかそういった方々の支援をできないかということは今、検討しております。
18:55:45	白須副町長	何らかの形で来年度の当初予算には形にできればなと今考えてます。
18:56:04	質問者	ありがとうございました。1つそれのにこ丸君の〇〇さんておられて、その人がやっておられて。1つ残念だったのは、中山間地直接支払制度の5期対策で集落機能加算措置というのがあつて。
18:56:27	質問者	実はうちは農業団体の方々が、これをやってみたらってということでそれを取り上げたことによって、今生活支援のリース車を借りてるとか、いろんなことに施すことができた。
18:56:36	質問者	中野地区はそれがいわゆるプロバイダされてるんだけど、そののにこ丸君のところにとどり着かなかつたかなっていうのが。ここは地域の事情だと思います。中野地区の。

発言時間	発言者	発言内容
18:56:41	質問者	だから一番大事なのはこういう農業政策で、いわゆる農業だけじゃなくて地域集落とか、ここの基盤を固めましょうっていう集落機能加算だったのに、それがそこに行かなかったっていうのがその地域の事情でもあるし、逆に産業支援課が持っているこれを地域みらい課と繋いでいけば、人員の資源、賃金、地区戦の事業からこういったわけですよ。
18:56:53	質問者	そこに行っとけば、中山間地域支払制度は、5年ごとの1期から。
18:57:00	質問者	それで実は今6期対策で、集落機能加算経過措置っていうのが設けられたんですよ。そこに今、農業団体を通じてですけど、お願いをしてると。そういうふうには5年5年の10年はうまくいけるかなと。
18:57:16	質問者	そういう各地区がこうあるけども、やはり全体を延べて町としてはそういうものはどうだろうかというの、やっぱり、うまい具合に通行してれば、地域のを吸い上げて、担当課とそれから地域づくり、ここの連携が。
18:57:55	質問者	このたびは請願書を出したということは、それを受け取るんだけど、その前の段階でこうならなかったのかなっていうのが疑問で、問題意識を持ったんですね。
18:58:03	質問者	そういうところで、今日はしゃべらせていただきました。以上です。
18:58:17	白須副町長	〇〇さんがおっしゃられるように、役場の受け入れ側の体制いうのもちょっと問題、問題といいますか、確かに横の連携がしっかりとれてない部分もあるのかなと思います。
18:58:39	白須副町長	一方で、地域づくりいろんな事業をやって、事業活動の支援資金がないという。
18:58:57	白須副町長	一方で、中山間直接支払制度でそういった集落機能加算という加算措置がある。そういった様々な地域の活動に対する財源としても使える、そういったところをしっかりと連携をして取り組む必要があると思います。これも町長から指示が今出てるんですが、そういった地域の課題にこたえられるように窓口の一本化みたいな、地域の抱える様々な福祉から産業振興から生活とか、いろんな相談を一手に、まず一時的に受け付ける相談窓口の一本化みたいなのができないかなということを今、指示をいただいておりますので、そういったところも充実して、先ほど課題として挙げられた、横の連携というのをしっかりとっていければなというふうに思います。
18:59:34	質問者	ただ、中野地区と布施地区の違いというのが、布施地区は一本で直接支払制度やっておるんですかね。
18:59:56	質問者	中野は集落でやっておられて、そこの中野地区の中での合意形成が、そういう意味で、ちょっとここよりはうまくいってなかったのかなということは感じています。
19:00:08	質問者	その地域地域の特徴をうまく掴んでいけば、いけるかなと思いました。そういういろんなことで今地域運営組織っていう条例もつくられたし、地域マネージャーの実施要綱もつくられたと。だからここは今3地区ぐらいがこれから動くんですけど、これが1つの地域課題解決型のコミュニティということで、これからどんどん進められていくだろうと。

発言時間	発言者	発言内容
19:00:27	質問者	布施地域も今これから、人口は少なくなるだろうけども、しかしこれ一番大事なことで、ここの地域が共有して、なおかつ行政、先ほど町長が言っておられた一緒に働けばっていうところでしょうかね。ありがとうございました。以上です。
19:00:31	高瀬総務課長	続いてご意見ご質問ある方はお願いいたします。
19:00:47	質問者	失礼します。自治会長〇〇です。自治会もそれから行政協力員も、町の行政に対して協力できるところについては、協力をしていこうということが我々の役割であると理解をしているんですが。
19:01:14	質問者	今回の町政座談会についても、たくさんの人に来ていただけるように、集落長とこっちは言いますけれども、行政協力員にも働きかけをしながらやってきたところですが、ご覧のように、ちょっと人数少ないのに大変申し訳ないなと思っているところです。
19:01:27	質問者	1つ質問ですが、町長は言われたのかもわかりませんが、聞き逃しているんだろうと思うんです。
19:01:46	質問者	ささやかな合理的配慮と一定の町民負担のあり方っていう、表現がされてます。この「ささやか」というのと「一定の」というところを、もうちょっと具体的にお話いただいたらいいかなと思います。 よろしくをお願いします。
19:02:10	大屋町長	ありがとうございます。
19:02:20	大屋町長	もともと就任させていただいて、関わり方だと非常にちょっと何もかも頼ってこられる方もいる。依存度が高いって言ったら変ですが。
19:02:42	大屋町長	合併20周年とか浜田市がという話をしたんですが、その前にちょうど新聞社のアンケートがあって。例えば川本町は合併しないで、合併してない町は合併してよかったか悪かったかみたいな意見の中で、やっぱり町民の自立意識っていうか、それが高まったみたいを書いてあって。
19:03:00	大屋町長	合併した町はと言ったときに、どうかってなるんですけど。合併時には特例債があって、こうしますよっていうのがあって、どちらかというところ、ちょっと依存度が高いって言ったら変なんですけど、ちょっと感じることもあったんです。
19:03:17	大屋町長	一方で、協働のまちづくりって言いながら、みんなが参加できるかっていうとそうじゃないので、そういう中で「ささやかな合理的配慮」っていうのは、やっぱり参加するときに、何か手助けしないと参加できないところがあれば少し応援する。
19:03:31	大屋町長	今日も何時に設定するのが一番いいんだろうなと思いつつ、2ヶ月も3ヶ月も前ぐらいから計画立てたので、おそらく暗くなってそんなに遅くないほうがいいのかなって。例えばこの時間が、若い人、子育てする方にとってはちょっと早いのか、いろいろあるんだと思うんです。
19:03:52	大屋町長	そうすると、その時間設定1つで参加ができるのであれば、やっぱりしなきゃいけない。ささやかなってことじゃないですが、それぞれの人の立場を考えて。

発言時間	発言者	発言内容
19:04:13	大屋町長	結果として、若い人は出てきてないですね。女性は今日いなかったよねっていうんじゃないくて。多分そこに出づらい時理由があったんだと思うんです。こっちの設定とか悪くて。そこはちょっと工夫して出ただけなら、いろんな行事もそうですけど参加していただけるのなら、はやっぱり少し配慮すればできるなっていう意味です。
19:04:37	大屋町長	「一定の町民負担」っていうのは、やはり施設を使うとか、給食費もそうですし、何もかも無償化がいいわけじゃないと思ってます。負担していただける中で負担していただく。その負担が難しい方には別の応援をする。
19:05:06	大屋町長	その負担っていうのも金銭的なときもあるかもしれませんが、地域で言うと消防団であるとか。今、鳥獣害の問題があって誰かがしてもらおうといいよねっていろいろ町としてお願いしなきゃいけない。役も民生委員さんとかいっぱいあります。
19:05:21	大屋町長	合わせて、地域の中でしてもらおうと良い役もいっぱいあるんだと思いますが、それをしないと成り立たない地域なので、一定というのはできる範囲でできるときにしてもらえばいいかなと思っています。
19:05:33	大屋町長	子育てがあって親の介護がある中で、平等か何が公平なのか、やってよっていうのも違うと思うし。そういう意味でささやかな合理的配慮と一定の町民負担、協働のまちづくりに目標として、こういうところを配慮しなきゃいけないかなと思っています。
19:05:51	質問者	ありがとうございました。今お話を聞かせていただいて、理解を私はしましたが、これが例えば文章として、広報あたりに出た場合に、反響があるような気がします。
19:06:19	質問者	といいますのが、合理的配慮っていうのは、必要な場合にはしていただくのでしょっていうことですよ。それがささやかなということがつくと、そうやってもらえないのっていうふうにも思われても、変なところを探られてもよくないなという気がしたのです。
19:06:43	質問者	あわせて、その「ささやか」の反対にある「一定の」というのがですね。負担ばかり強いのというふうにも読まれても、致し方ないところがあるかなと。つまり、文字だけでいくと、なかなかここがうまく伝わらないじゃないですか。という気がしたもんですから、聞かせていただきましてありがとうございました。
19:06:56	高瀬総務課長	続いてご質問ご意見等ありましたらお願いをいたします。
19:07:13	質問者	八色石の集落の〇〇です。鳥獣害の件でちょっとお聞きしたいんです。鳥獣害被害がですね、全国的にもものすごい増えております。
19:07:35	質問者	そして狩猟免許を取れと言われても、わなの分は、こちらの集落でも取っておられますけど、やっぱり、鉄砲ということになると、なかなか非常に管理とか難しいので。

発言時間	発言者	発言内容
19:07:54	質問者	それで今、邑南町にもおられまにもおられますけど、高齢化になっていって、後を見たら、誰も鉄砲を撃つ人がおってなかったということになると思います。ある市町村では町がですね、職員さんが何人か数名、そういう資格を取ってやっていくようなところを、ちょっと記事で見たことがあるんで。
19:08:12	質問者	邑南町も鉄砲の方が少なくなったときに最終的には、どういう方向で一番、大事な最後の砦をされる方を維持されるんか。方向性を持っておられたらちょっと教えてもらいたいです。以上です。
19:08:24	大屋町長	ちょっと役場職員がどこまでちょっと、持っている方もあるし、罨の免許の勉強とか資格の講習を受けにいきますって話も、この間ちょっとあって。
19:08:33	大屋町長	さっきもちょっと話したんですけど、消防団は何となく様子があるので、うちも息子に声かかったときに、できる範囲でいいんじゃないと。鉄砲の免許取ってって言われたら、親として何て言うんだろうなと思って。
19:08:49	大屋町長	その理由は、僕があんまり知らないから。皆さんそうなんだと思うんです。改めてこの担当課と、他の地域でも話があって、皆さんに見せられる範囲かどうかわかるけど、例えば、罨の免許を取って捕まえるとどんな状態で捕まって、その後どういう処理をするっていうのは知らないじゃないですか。
19:09:12	大屋町長	あんまりないし、多分、現場とか写真とか見せるわけにはなかなかいかなないけれど、鉄砲を持つと生活にどういう影響があるのか、どう人じゃないと持てないのかとか、持つとどうなるのか、どういう場面が出ていくのかとか、少し具体的に何かわかる資料を作って、
19:09:27	大屋町長	その上で、やっぱり地域でも必要な役であったり、やろうと思った人が仕事の兼ね合いとかいろいろなこと、どこまでならできるかっていうのをしないと、ただ単に罨の免許取って捕まえて鉄砲の資格取ってくださいでは、難しくなるのかな。その様子を知ってる人が少ないので。
19:09:34	大屋町長	本当にいつまでも、講習のお金出しますとか取ってくださいだとか、役場職員がというのは、進まなくなってるのはよくわかっているんで。
19:09:42	大屋町長	少し踏み込めるように、現実はどうなのかっていうのがわかるようにしないといけないかなっていうのはちょっと。
19:10:17	大屋町長	この間も、口羽でちょっと同じ話をさせてもらったし、そのあと担当の部署行って、そういう話をしたので。
19:10:42	大屋町長	どこまで見せていいんですかねとは思いますが、やっぱり関心を持っていただけると。実際にやると、本当に現実として、最後は捕まるとどうい状態か捕まって、それを差し止めるとどうい状態か。現場を見てもらうのもどうかとは思いますが、ちょっとそういうところの現実を、もう知ってもらわないといけないと思うので。
19:10:55	大屋町長	知ってもらった上でどこまでできるかっていうのをみんな、考えてもらう時期が来てるかなと思うので。少しそういう意味でちょっとやり方も変えながら進めていければと思います。

発言時間	発言者	発言内容
19:11:21	高瀬課長	続いてお願いいたします。
19:11:32	質問者	はい。布施2集落の〇〇です。
19:11:40	質問者	私が聞いたところ、これから話すことが全部正しいかわかりませんが、この集落で、奥さんがちょっと体調崩すというか、背中が曲がるというか何か原因だろうと思うんですが、食が進まなくなったので邑智病院へちょっと行って検査してもらったと。
19:12:02	質問者	その時にいろいろレントゲン撮ったり、いろんなところをいろんな科を回ってデータとられた結果、特に原因は見当たりませんというような邑智病院の先生の見方だったそうです。
19:12:20	質問者	それでも現実には食事が通らなくて食べないようになった。これじゃあやれんからいうので困って、とりあえず邑智病院へ行かれた。
19:12:30	質問者	どうでしょうかというときに、特に身体的な診療結果としての原因がないので、入院はできませんというような趣旨だった。何日か置いてもらえませんかという話をされたけども、やはり医療上はそういうことになってるからと。
19:12:48	質問者	困られてまた他のところに行ったら、そこでもだいたい同じような病院側の扱いであったと。
19:13:02	質問者	それで困って、ああだこうだ言う内に、いろんな方から知恵をもらって千代田の病院の方へ。
19:13:21	質問者	病院ですけどね、あそこに行ったら、やっぱりそういう結果は同じなんだけども、あそこはちょっと精神的なとか介護医療に近いような形の体制もとれる病院だったそうですが、そこが、それではとにかくお受けしましょうと言われて、そこに入られた。
19:13:42	質問者	そのことを聞いてですね、何かはっきりしたような症状がない患者さんというか、来院者があった場合に、そうだけども、うちの方ではそうせざるを得ないけども。
19:14:01	質問者	例えば他に、介護医療系というか精神医療系というんですか、そういうふうな支援の場所は、ここにありますよとか。
19:14:52	質問者	或いは、例えば介護だったらケアマネージャーみたいな方もおられるし、いろんな福祉関係のがありますから、そういう方へ回られたらどうでしょうかね。それは例えば、邑南町では誰々がおられますとか、
19:15:04	質問者	そういうアドバイスのような支援がもし病院にあったら、あんなに苦労されないで、あっちに行ったりこっち行ったりされなくても済んだんじゃないかと、私それ聞いてって。
19:15:12	質問者	しわかったよな1人で、やるだけになって話されたんで。言ってみれば病院の医療支援も生活支援の1つだろうと思うけども、医療支援と介護支援とかいろんな福祉支援とかあると思うんですけども。
19:15:43	質問者	そこのとこですね、行政でできるのかも私はわかりませんが、もう少し痒いところに手が届くというか、ちょっとしたアドバイスのできる横連携みたいな。先ほど出ましたが、あったほうがいいんじゃないかと。

発言時間	発言者	発言内容
19:15:56	質問者	大きくは、邑智病院の機能では無理なんでというので、他の医療機関と邑南町も素晴らしい連携プレーをやっておられて、それは素晴らしいと思うんですが逆にちょっと隙間の、そういうところを感じましたんで。
19:16:10	質問者	これからもっと充実した医療体制とか介護体制があるとするならば、そういう支援方向を頭に置かれて、細かい支援がいつてるよという誇れる邑南町になったらいいなと思いましたので、ちょっと質問なり意見を言わせていただきました。以上です。
19:16:21	大屋町長	はい。すみません。専門的な人がおれるので、適切なことは言えんですが。ちょっと今、そういう対応できるかと確認させてください。
19:16:44	大屋町長	何となく最近、町長になって病院だとか、いろんなところに関わらせていただいて、いろんな意見もあります。
19:17:01	大屋町長	何かお医者さんって、自分のこと言ったら変ですけども、家族のことを思っても万能かすごいかという、やっぱり年をとらえた方が行かれていつも診られて、ここ何日か1ヶ月か変化がわかればおかしいかなと思うけど、その場面だけを見たら、検査して異常がなければ何とかしにくかったり、難しいんだろうなっていうのもあって。
19:17:24	大屋町長	うちの親も認知だと思えば認知だけど、たまたまその前、1ヶ月前に見てもらった先生がおって、この1ヶ月はこんなに変わることはないかなっていうことで、また見てもらってってあったんだけど。
19:17:35	大屋町長	やっぱりそういうところで普段の掛かり付けの方であるとか、地域の方であるとか、役場かどこかの関わりの方が普段の様子がわかっていて、そうじゃないから来たんだよっていう仕組みがないと難しいかなとは思うし。
19:17:52	大屋町長	そうは言っても病気じゃないんだけど、介護かなんかの生活支援という面でいうと、また違うサポートが。特に一人暮らしだったり高齢であったり、これからの大きな課題だと思います。
19:18:14	大屋町長	そういうところが、医療と介護とか、そういうあたりのはざまというか、病院の人としての役割がどこまでできるかもあるので。すみません、ちょっと制度として今あるのかもしれないし、ちょっと情報や知識が少ないので、改めて確認して、また課題であればいろいろ考えさせてもらえばと思います。ありがとうございます。
19:18:28	高瀬総務課長	続いて、続いて、ご質問ご意見ある方ありましたらお願いをいたします。
19:18:45	質問者	引き続き〇〇です。大橋教育長にお尋ねですが、実はね、町長に対する手紙っていうのがあって、そこから回答が出た中で、学校の統廃合における意思決定における町PTA連合会の活用というところで、7年度8年度に、こういうものが出されると。
19:19:11	質問者	ただし、統廃合とちょっと似通ってるのか。大事なところがあってというのは不登校の子どもさん。

発言時間	発言者	発言内容
19:19:45	質問者	高原で不登校のお子さんが出て、卒業して中学校行って、中学校で1日入学式に行ったけども、また不登校でした。不登校の子どもさんをいかにきっかけを作って学校に行かせるかっていうところが一番に大きいと思うんですね。
19:20:08	質問者	父兄の方は大変だろうと思うんだけど。でも統廃合も大事なことで、実際、邑南町に小学校とか中学校、この辺の不登校の子どもさんはどれぐらいいて、それに対する対策っていうか、この辺りちょっとお聞きしたいなと思っていました。
19:20:23	大橋教育長	ありがとうございます。まず数ですけど、やはりちょっと限定されますのでこれは控えさせていただきたいというふうに思いますが、邑南町におられることは確かにあります。
19:21:04	大橋教育長	今の支援体制としては、以前より議会等々でもご指摘をいただいておりますけど、まず同じ町としてやるべきことは、現在の教育支援センター、通称たけのこ学級と言っておりますけど、
19:21:35	大橋教育長	そこの充実を図っていこうというのを今一番に考えております。以前に比べて、或いは今後、学習指導要領が2030年以降にまた新たになって参りますけど、その際は、学校に行けないお子さんであっても、ちゃんと指導計画を立てなさいというようなところも出てきます。
19:21:41	大橋教育長	そうしますと必ず学校と、そういった部署等が連携を図って行って、子どもさんをどう育ていくのかっていうのが明確になっていくだろうなというふうに思っております。邑南町としては、そこに向けて今は場所は矢上であります。そうしたときに移動はというところも言われます。現在は、基本的には保護者の数送迎をお願いをしていくというところですね。
19:22:01	大橋教育長	さらには、今年度より教科指導をより充実をさせていこうということで、特に中学校の免許をお持ちでリタイアされた先生をお願いをして、教科指導の方に携わっていただいております。その成果も上がっているというふうに報告を受けております。
19:22:29	大橋教育長	また他に、校内でそういったものを作ってみたいかどうかというのがありますが、これを1つの研究材料としてやっていかないとというふうに思っております。
19:22:41	大橋教育長	それともう1つ、今年度より大きな体制というか動きとしては、たけのこ学級の指導員さんに家庭訪問に行っていただいております。学校に行きづらい子、もちろんたけのこ学校に学級に全員が参加しているわけではございません。家の方でICT等々を使って、学習しているお子さんもおられますけど、ちゃんと家庭訪問させていただいて、まずは親さんと繋がっていくというようなところで。
19:22:52	大橋教育長	そういった不安めいたものも払拭をしていくというようなところで、これも非常に効果といたしますか。まず繋がるっていうところの部分で効果をいただいていると思っております。即効性があるわけではございませんけど、できる限りのですね今、支援体制を組んでいっているというのが現状でございます。

発言時間	発言者	発言内容
19:23:01	質問者	ありがとうございました。ちょっとこれ関心持ってるんですね。私は町の定住促進支援を行っていて、布施地区でやってるんですよ。
19:23:29	質問者	それで情報としてですよ。邑南町に住んでいて女性なんですよ。30歳でパートナーは40歳で林業関係に関心持ってるんすよ。その女性が横浜の方だったかな。そこの法人の中で、不登校の子どもたちを集めてそこの講師をやってるっていうんですよ。
19:23:58	質問者	だから今これを聞いて、もしマッチングができれば、そういうところでこの人が定住すればっていうところで、今、地域みらい課の定住支援の板屋さんと情報交換しながら。できればそういうふうには持っているものを、生かしていけばなというところでちょっとお聞きしました。
19:24:26	質問者	余計なところまでですけど、ありがとうございました。
19:24:38	高瀬総務課長	続いてご質問ご意見ある方お願いいたします。
19:24:54	質問者	布施1集落の〇〇です。医療費のことなんですけども。
19:25:05	質問者	県外に受診する。邑南町に住んでて他の病院、広島県の病院に行って受診する。三次とかああいうところは提携したりして、そのままお金を払わずに帰るっていう場合がありますよね。でも、それ以外のところにこういったときに償還払いですか。
19:25:18	質問者	制度があると思うんですけど、それはきっちり払われとるんでしょうかね。明細書とかああいうのを全部提出するんで。こっち側としては、どこまで戻ってきたかとかっていうのが、すごい曖昧でわからないんですけど。だから証拠として残らないじゃないですか、償還払いに出したとき。
19:25:32	質問者	役場の出納ですかね、はがきでこう来て金額がこうですよって言っても、その時にうちがどれだけ払いましたっていうところの証明がなくて実際1万円ぐらい払ってるのに、償還払いできっちり戻ってきてないとかっていう場合があります。そこら辺わかりますか。
19:25:49	白須副町長	申請をいただいた分はきちんとお支払いしてると思うんですがただ、今おっしゃられたように、それが確認ができないというところはちょっと問題があるのかなと思います。
19:26:00	質問者	実際問題、僕は去年10月ぐらいに申請して、MRIを子どもが受診したんですよ。それって償還払いの対象にはなりませんよね。
19:26:13	白須副町長	なりますよね。それが6000円ぐらいかかったんですよ。でも実際、通帳にはその6000円が振り込まれてないんです。
19:26:33	質問者	11月だったかな、1400円ぐらいとかは入ってるんですけどそれ以上のお金が入ってなくて、そこら辺はどうなのかなと思って。
19:26:59	質問者	たまたまこれが今あるんですけど、写真に撮ってたんですよ。それはちゃんと提出したんですよ。家にはないんで、そこら辺はどうなのかなと思う。
19:27:07	質問者	それが確実に僕だけじゃなくて、他の人がやった場合でもそのようにきっちり。どこまでが確認を取れてこっちもできとるかっていうところを、ちゃんと説明してもらえればわかりやすいかなあと思って。

発言時間	発言者	発言内容
19:27:11	質問者	いついつには振り込みますよとか、その時にちゃんとこれだけの金額は振り込み振り込まれますよと。当日出した日に、答えてくれるとか。
19:27:18	質問者	こことここまではお金をもらいます。ここの部分は違うからもらえませんかとかってというのがあれば、はっきりわかるような気がするんですけど。
19:27:32	白須副町長	ちょっと確認をさせてください。それとやっぱり制度自体の周知も必要なのかなと思いますので、今の件について、はちょっと個別に確認をさせていただいて、また回答を差し上げますので。はい、すみません。ありがとうございました。
19:27:52	大屋町長	すみません。多分間違っていないと思うんですけど、事例については確認させてください。申請書のコピーもとってなくて全部出したから、その通りが入ったかどうかは、どの保険でも定期的にちょっと遅れて、医療費の実績で多分、国保なら国保できて自己負担、実際に何ヶ月に1回とか。
19:28:07	大屋町長	公務員もくるでしょう。
19:28:13	質問者	ずいぶん前のことだから、それがあったかどうかっていうのはちょっと。
19:28:39	大屋町長	一応、その金額と同じ金額が入ってるはずですよ。自己負担分なので。
19:29:06	大屋町長	そういうところで確認はできると思うんですが、ちょっと個別事例なので、確認させてください。すみません。
19:29:15	高瀬総務課長	続きまして質問、ご意見ある方、お願いいたします。
19:29:34	質問者	すみません〇〇です。昨年も町長さんに教育のことについてご配慮ということで、お話をさせていただいたかと思うんです。
19:29:52	質問者	教育は100年の計ってというようなことも言いますよね。
19:30:15	質問者	その中で、今日、町長さんから矢上高校とか石見養護学校等と連携をとって、そこを取り組みを進めていこうと動いておられるというふうに聞いて、ありがたいなというふうに思いますし、頼もしいし、将来の隣人が育ってくればいいなという気がしています。
19:30:29	質問者	こっからちょっと質問なんですけど、質問といいますか意見なんですけど、コミュニティスクールにしても、それから邑南学っていう、邑南町の子どもをどう育てていくかということについて教育委員会でも協議を進めている中身があるじゃないですか。
19:31:09	質問者	先ほど町長さんの方からこれからの学びをどうするかっていうことを考えているんだとお話をいただいたんですけども。
19:31:29	質問者	矢上高校だったり石見養護学校という18歳の出口のところを頂点として、下は小学校の1年生から、或いは保育所から体系的にというのが邑南学という考え方だと思うんです。
19:31:40	質問者	まだ邑南学にしても、こんな子どもっていう言葉が羅列をしてあって、なかなか具体化になってないのが現状だと思うんです。

発言時間	発言者	発言内容
19:32:03	質問者	やはり具体的な動きをしながら、その中で今の小中学生なり高校生が、やっぱり邑南町で学んでよかったとか楽しいなってというふうに思ってくれるとか、そういう機会をやっぱりふやすことの方が大事じゃないかなと。
19:32:19	質問者	議論を我々大人でいっぱいしながら成果がいいものを出してそれで動くというよりは、具体的な動きを進めながらの方がいいんじゃないかなっていう気がしているところです。
19:32:41	質問者	と言いますのも、私たちのこの布施地区でも、地域学校という取り組みをしています。これは町内のどこでもそのようにしておられるんじゃないかなと思うんですけども、この具体的な動きがいかにかにコミュニティスクールに繋がっていくのかとか、そういうような辺りをもっとPRを具体的な方法でされる方がコミュニティスクールについて周知するのが簡単になるんじゃないかな。
19:32:48	質問者	なんかコミュニティスクールって横文字だし、よくわからんよっていうのをちらっと聞くこともあるんですが。いや、これは今までやってきたことなんですよというふうにその方にはお話をさせてもらったこともあるんです。
19:33:04	質問者	ちょっと長くなって申し訳ないんですが、今のような動き、具体的な動きをぜひ今後もしっかりPRをしていただいで、動いていただければなと。
19:33:27	質問者	1つ聞かしてもらった主事に聞かせてもらったのが、矢上高校で町内のいろいろな職種の方とグループトークっていうんですか。サークルトークっていうんですかね。これをされたと聞きました。非常にいい取り組みだなというふうに思って聞かせていただきました。
19:33:48	質問者	こんなことをしっかりPRをしていくことで、町はそういうところをしっかり目を向けているんだなというのを町民も知るでしょうし、学んでいる子どもたちもそういうふうに考えてくれるんじゃないかなというのを思うところです。
19:34:00	質問者	それから、市木市で高校生が実行委員長をしてるっていうのがありましたよね、新聞に載ってました。あの辺りもどンドンPRをしていくことがいいんじゃないかなという気がしております。以上です。
19:34:28	大橋教育長	ありがとうございます。いろいろご指摘、ご指導いただいたところでございます。
19:35:01	大橋教育長	まず、コミュニティスクールでございますけど、これ文科省が言い始めたというのは間違いありませんが、邑南町は以前より地域学校という取り組みを進めさせていただいております。
19:35:21	大橋教育長	これはなぜかといいますと、あの当時、地域において子どもを真ん中に据えて、どういった教育体制というか、教育の仕組みを作っていたらいいのかっていうのを、住民の皆様の思いと共に作り上げていくということでスタートをさせていただきました。

発言時間	発言者	発言内容
19:35:42	大橋教育長	まさにこの延長上にあるのが、コミュニティスクールだと思っております。周知等々につきましては、いろいろなところからご指摘をいただいておりますけど、邑南町にとって初めての考えではなく、その延長上にあるのがコミュニティスクールですと、
19:36:00	大橋教育長	今後も、あわせて説明をしていきたいというふうに思っておりますし、高校との連携というふうなところも、ご意見をいただきましたけど。
19:36:17	大橋教育長	今年度より高校振興も教育委員会の方に参ってきております。ということで、本当に小学校中学校高校と、12年間の教育の体制が形上は構築をされた。その中身についてどう価値づけをしていくのかというのは、今1年目でございますけど奔走しているようなところでございます。
19:36:37	大橋教育長	先ほど言いましたトークフォークダンスというふうなところで、今高校生は今回の直近の学習指導要領において、探求的な学習っていうのをかなり力を入れてやっております。特に矢上高校の場合は、個人、グループではなくて自分の町内において気になる課題を、自己研鑽、自己研究によってどう解決していくのか。
19:36:57	大橋教育長	どういうふうにしていくのかというところで、住民の皆さんからご意見をいただきたいということで、1人3分ずつ、私も参加をさせていただきましたけど、およそ20数名と話をさせていただいてアドバイスというか、いろいろ話を聞かせていただきました。
19:37:01	大橋教育長	これはあくまで高校の取り組みではありますが、やはり我々が高校生の生の声、生きた声を聞くことによって、地域づくりにも繋がっていくというのは実感をさせていただきましたので、こういったのも併せて行っていきたいと思っております。
19:37:13	大橋教育長	また今、いろいろ話題になってますけど、2030年の次の学習指導要領の改定では、中学校にもその探求的な学習というのが入ってくるように聞いております。
19:37:41	大橋教育長	そういった場合に、本当に体験活動のみならず、自分としてはどうしたいのっていうような深掘りもあわせて、また地域学校ベースにしたコミュニティスクール等々で確立を目指していきたいと思っております。
19:38:13	大橋教育長	館長さん、自治会長さんのご指摘につきましては、しっかりと受けとめさせていただいて、今後の活動に生かしていきたいと思っております。ありがとうございました。
19:38:38	高瀬総務課長	続きまして、ご質問ご意見ありましたらお願いいたします。
19:39:04	質問者	大したことじゃないんですが。
19:39:23	質問者	新聞を見ると今、医療病院関係ですが公的な医療機関が県下でも100%ですか、ほとんど赤字だと。
19:39:49	質問者	邑智病院も新聞に出ていますが、初なのか何年ぶりか赤字経営になったというようなことが出てます。素晴らしい基幹病院としてなってるんだけども、もう人口は減るわ、高齢者が増えるわ、というような状態の中で。これはおそらく、今後もそういうこと増えていくんじゃないかというふうに思いますけど。

発言時間	発言者	発言内容
19:40:10	質問者	邑智病院もああして改革したり改修されたりして、この間ちょっと入院することがあったら、ロボットが物を運んでくるんですね。びっくりして、これはなんですか言うたらあれは患者を運ぶんじゃなくて、医療関係でいろいろあるでしょ。
19:40:11	質問者	あれを運んでいくんだと。面白いから見とったら、ちゃんと停まってなんか配ってまたシューっと動くわけですね。
19:40:28	質問者	そんなすばらしい、常時そういうことをやられるのか、試験的にやられたかわかりませんがそれも含めて、病院経営はどうなんだろうなというところをわかれば、今後どうやりたいとか、というような方向性がわかれば教えてください。
19:40:39	町長	ありがとうございます。全国的に公立公的病院は、個人の病院も投資もしなきゃいけないし、人件費も上がっていくということで、ただ、診療報酬は国が決めて2年に1回とか、一定の間隔なのでその間に急激に物価高騰とか人件費が上がると、苦しいんだと思います。
19:40:55	町長	どこも同じなんですけど、ただ邑智病院は経営がいい悪いっていう前に、ありがたいことにそういった努力も評価される中で、医師の方も今、順次来ていただいていますので、医師不足っていうこともあまりないです。
19:41:06	町長	看護師さんとか職員の方も十分とは言えないですが、来ていただいています。そういう中で人件費が上がってっていうところだったり、施設が新しくなったので、こういう部分の赤字の原因はあるんだけど、来ていただけるなら募集をかけて応募があれば極力来ていただきたいということで。
19:41:22	町長	毎回毎回、職員採用しとって、そんなにいつもいつも辞めるんかっていう意見もあったんだけど、そういう意味じゃなくて。やっぱり必要な人を、声をかけてっていうことなので、人手不足だとか、あとは看護師さんがいないとか、検査に関わる人がいないっていうことはないの。
19:41:43	町長	ある意味それは財産なので、やっぱり皆さんのために診療もできるということで、経営は経営できちんとしなきゃいけないんだけど、赤字だからっていう原因がお医者さんがいなくて赤字だとかそういうわけじゃないので、あんまり皆さんは心配せずに使っていただければありがたいかなと思っています。
19:42:06	質問者	はい。
19:42:24	質問者	質問を最後にします。要望事項ですけど、私は赤馬の滝の保存会の役員というかも会員ですけど、これを布施1、2集落で維持を管理をしております。
19:42:36	質問者	年間に何回か草刈やったりとか、それとかあとは学校教育の野外でちょっとやるなら行って草刈をしようとか、公民館の方々も参加して。
19:42:49	質問者	その橋梁というか橋げたを平成21年度に町から予算いただいて全面を塗装しました。最近は手すりの支柱が腐食して穴があいて何本か。

発言時間	発言者	発言内容
19:43:04	質問者	これはたまたま野田議員がいろいろ景観支援、学校支援のためにあちこち歩いて、議員との懇談会でこれを言ったら、すぐ瑞穂の所長の三浦さんが、ここは直しましょうと。ただ、橋げた全部はちょっと。予算の見積もりをすると250万なんですけど、これはちょっと今、予算がないんでと言われたんだけど。
19:43:17	質問者	先ほど町長が言われた観光支援、文化財から久喜から赤馬の滝って言われて、やっぱり大事なことはお客さんよりか皆さんがいったときに、景観もあるだろうし、事故防止でもあると。この辺りはちょっと要望事項でさせていただきました。以上です。
19:43:32	町長	基本的な考えじゃないんですが、予算査定をいろいろする中で、維持できないと思えば、残すかやめるか。例えば、滝はあるけれどその橋は維持できなければ、お金かけるか撤去もあるんだと思います。
19:43:41	町長	その判断の中で、1つは直せば、誰かがきちっと管理してもらえらうというものであれば残してもいいっていう思いはあります。
19:44:26	町長	やっぱり管理ができないと幾ら直そうがつかろうが難しいので。見てもらって傷んでいるなら傷んでますよって伝えてもらえれば、適当なときに修繕していけばいいので。
19:44:45	町長	やったけど、10年も20年も経ってから傷んだらよって言われてもというところあって。今お話あった通り、地域の方もお世話していただきながら見ていただいておりますので、そういう意味では前向きに考えていかなきゃいけないと思ってます。
19:45:04	町長	財務課長もおられるし、はい。逆にちょっと財務課長おられるところでやっちゃうと、何か変な配慮したことなるかなという話はしました。
19:45:31	町長	はい。そういう意味で、地元できちっと管理していただけるってことがあれば、やっぱりそれは大きな担保なので、しっかり考えさせていただきます。ありがとうございます。
19:46:07	高瀬総務課長	続きましてご質問ご意見ありましたらお願いをいたします。
19:46:34	高瀬総務課長	本日のこの会は一応、8時までの予定にしておりますがまだ複数名の方に十分質問していただける時間あるかと思いますので、よろしくお願いをいたします。
19:47:11	質問者	布施1集落の〇〇と申します。レジメいただきましていろいろ拝見させていただいておりますが、人口減少に対応したまちづくり、今後のまちづくりの課題とまとめていらっしゃるんですが、
19:47:29	質問者	確かに、日本全体の人口が減少しておるのでやむを得ないんですが。特にこの地方にとってはですね、大変厳しい状況が続いているように思います。広島県の場合でも6000人が出ておるといようなことで。
19:47:55	質問者	そういった中間的な都市でさえ人口が減り続けているという中で、大変だろうと私も思っております。ここに(1)で書いていらっしゃるようですね、人口減少に対応したまちづくりと、こう書いておられるんですが、確かに現在住んでる我々町民は、こういった施策によって大変ありがたく受けとめております。

発言時間	発言者	発言内容
19:48:11	質問者	素晴らしいことだと思っておりますが、もともと邑南町は、子どもを大切にするまちだっていうので全国的にもいろいろ宣伝されておったようなんですが、こういった子どもたちが生まれて、15歳、或いは18歳で、中学校高等学校を卒業して、非常に歩留まりが悪いと、残る人が少ないと。こういう状況のようでございます。
19:48:23	質問者	先ほどからいろいろお話ありますように、地域みらい課、或いは学びのまち、こういったいろんな専門部署もあるんですけど、やっぱり減っていったおると。ここに書いてございますように、対応型の施策かなというふうに思うんですね。
19:48:41	質問者	もっと私は対応型っていうの、これ全国的に減っておるわけですから、対応型でやむを得んと思うんですが、もっとその夢や希望のあるまちづくりとしてですね。もっと攻撃的と言いますか、先見的な対応といいますか、そういうまちづくりにちょっと考えていただければと思うんですね。やはり希望とか夢がなくっちゃ、これ現実、具体化して現実そうなるかどうかはまた別の問題だろうと思うんです。
19:48:52	質問者	それに向かって進むということがですね、ここに住んでおる町民の生きがいったいいうふうにも思われるわけですね。必ずしもそうなるとは限らないんですが、それを目指して毎日頑張っていくということが大事じゃないかと思えます。
19:49:17	質問者	いろいろ小学校中学校、そして高等学校、いろいろな地域に残るような施策をやっておられるわけですけど。実際はですね、随分の方がはっきり数字では私わかりませんが、かなりの数字がもう町外に出ておられると。中学校高等学校で。
19:49:37	質問者	これは一体どういうことかですね。やはり一生懸命教育現場で、或いは町政として子どもを育てながらも、そのあと受け皿がないんじゃないかと思うんですね。邑南町にとって。
19:50:09	質問者	ですから子どもはこれだけもう真面目に一生懸命みんなが地域に寄ってたかって大事に育てて、卒業するとですね。
19:50:37	質問者	さあ、邑南町に住むかどうかいう選択肢の中で、もうこれは全部諦めて別の方行った方がいいよというふうになってるんじゃないかというふうに思います。これは邑南町に限ったことじゃないんですが、どの地域でもそういうことはいえると思うんですけど。
19:50:59	質問者	やはりそこには夢とか希望とかいうものを添えていけば、やはり残れる具合も多くなるんじゃないかというふうに思います。
19:51:13	質問者	実際、子どもが生まれて15歳、18歳になるまでに大体1人が1000万円前後ぐらいの税金をですね、投入するというふうには。統計の仕方もあると思うんですが、大体1000万円ぐらいが子ども1人の、予算使われるんだと。
19:51:29	質問者	15年、18年間での話ですが、そういうそれほど随分、大事に育てながらですね、もう出ていってしまうと、これ大変残念なことだと思うんですね。そこで受け皿をどうするかということですね。

発言時間	発言者	発言内容
19:51:37	質問者	これはやはり邑南町にとって現実問題、それは製造業もあります、或いはサービス業もありますし、医療関係への従事者もいらっしゃるんですが、これは全人口から見ると微々たるものです。
19:51:38	質問者	微々たるものでして、やはり邑南町といいますと、農林、林業、農業ですねこういったものがもう主な産業なんで、すぐそこらあたりで夢のある、農業林業ですね。
19:51:40	質問者	こういったものを打ち出していただければ、大変難しい話だとは思いますが、5年とか10年で現実、まとまる話じゃないと思いますが、何十年もかかるかもわかりませんが、やはりそこに夢とか希望とかをもちせば、残ろうかというか、子どもたちも出てくるんじゃないかと思うんですね。
19:51:56	質問者	全く希望も夢もなかったら人間っていうのはもうそれはもう、何のために生きとるんかっていうのが必ずこうあるです。とにかく夢希望というものを持って、ここに残るんだと。少々生活が厳しく苦しくてもです
19:52:19	質問者	夢や希望があれば、やっていけるんじゃないかというような気がします。せっかく子どもを大事に育てながら、15歳18歳で全部朝会に出ていくのは本当にもったいない話で。
19:52:28	質問者	何かそこにしっかりした受け皿をですね、その卒業を受入れる受け皿というようなものを。夢になるかもわかりませんが、1つの旗印として挙げていただければ、いいんじゃないかというふうに思います。
19:52:49	質問者	これは質問じゃありません私の意見です。どうも失礼しました。
19:53:06	大屋町長	ありがとうございました。
19:53:17	大屋町長	今日のいろんな話の中で、僕もちょっと町長の立場で高校生と接する機会が何度かあって。特に矢上高校は産業支援科には町外とか県外のお子さんがいて、ここには夢を持ってきてます。
19:53:42	大屋町長	農業とか、そういうのに関わりたい、畜産に関わりたいと思ってきておられて、話をするとやっぱりそのそういう仕事で町内なり島根県に残りたいけれど、現実に町内のお子さんでも、兼業農家のお家が、農業で僕がやりたいんだと思っても難しいじゃないですか。
19:54:05	大屋町長	担当課と話してるのは、やっぱり非農家であるとか、県外から来た子がどうやって残るんだろうかという話はしてます。
19:54:22	大屋町長	例えば、地域おこし協力隊になれるんだろうかとか、なれないお子さんで地元出身とかになると、例えば、町の何かの施設を国が認める研修施設にすれば国の支援を受けながら、2年間研修しながら次の準備ができるんだろうかっていうことで、少し話をしています。
19:54:35	大屋町長	もう1つは、今お話聞いていて、もともと邑南町は1人産んでいただければ、ちょっと言い方がちょっとそこは難しくて申し訳ないんですけど、多子世帯で3人4人っていうところが多いです。
19:54:56	大屋町長	まずは1人目産んでいただいて、この町で育てやすかったなと思って2人目3人目と繋がっていけばいいのかなって思いがあるので。

発言時間	発言者	発言内容
19:55:19	大屋町長	その逆で言うと、そのご兄弟の1人目が、何らかの形で邑南町に関わってもらえれば、そのよさがわかればその兄弟は残っていただけるかもしれないと思ったので。しっかりターゲットを絞ってやっていければ、もうちょっと違うかなと思いました。ありがとうございました。 参考にさせてください。
19:55:33	高瀬総務課長	残りの時間も大分迫って参りましたが、お1人がお2人ほど、まだご質問いただければお受けしたいと思いますがいかがでしょうか。
19:55:47	大屋町長	前回言われて、今農業関係もいろんな場所で皆さんで話をして町に提案をしてくださいってことで、多分関わっていただいたんだと思います。農業委員会等でやはり基盤整備を何とかしていかなきゃいけないって話があったんです。
19:56:05	大屋町長	圃場整備も、もう1回し直せばいいんだけど、それぞれの場所で区画が大きくできるとか、あと草刈がしやすいようにしたほうがいいとか、棚田でなかなか難しいとかいろいろあるんだと思います。
19:56:18	大屋町長	思いもいろいろあるので、来年度、農業委員さんの改選の時期になるので、改選された新しい農業委員さんで、昔は農業委員会で視察とか行ってたんだけど、そういうのが最近ないので、基盤整備をどうすればいいかっていうところで、いろんなところ見ていただいて。
19:56:22	大屋町長	邑南町でこういう場所はこういう基盤整備するのいいとか、作業の合理化だったらこういう方がいいよねっていうな、何かパターンを作ってもらうか、ちょっと研究してもらって、次に進めればいいかなと思ってます。提言って、きちんと返ってきたかどうかちょっとわからないですけど、担当課からも今こういう意見が出てますとあったので、それを次につなげていければいいかなと思っています。
19:56:28	大屋町長	ちょっとすぐ整備に入るわけにいかないかもしれませんが、どういう整備をすればいいかっていうことと、あとはやっぱり、どうすればこう地域がまとまるとか負担が少なくなるかもあるので、その辺もしっかりさせてもらえばと思いますし。
19:56:53	大屋町長	ちょっと踏み込んじゃうといけないけど、踏み込むと、またいろいろ皆さんと相談です。あくまでも。今の農業振興の関係は産業支援課にあるんです。圃場整備するのは、建設課にあるんです。
19:57:14	大屋町長	県内も一緒のところもあるし別々のところもあるんだけどそれをどうすると一番いいのかなっていうのも思ってるので。その辺も含めて、次に繋がるように一緒に考えさせてもらえばと思います。 よろしくをお願いします。
19:57:41	高瀬総務課長	いかがでしょうか。もう1人ほどご意見がございましたらお受けしたいと思います。
19:57:57	高瀬総務課長	よろしいでしょうか。はい。
19:58:15	高瀬総務課長	それでは閉会に当たりまして白須副町長から挨拶をさせていただきます。

発言時間	発言者	発言内容
19:58:16	白須副町長	本日は、夜分遅くお集まりいただきましてありがとうございます。話の中でも触れましたが、現在令和8年度の当初予算の編成作業を今進めております。そういった中での町政座談会で、皆さんの思いとかご意見など大変貴重な機会となりました。
19:58:17	白須副町長	今日はいろいろご意見をいただきまして、地域づくり或いは教育に対する意見、質問の方もですね、医療、それから、など医療のことですね質問等をいただきました。
19:58:18	白須副町長	また最後には、夢と希望のある町の活性化ということで、農林業を中心としたまちづくりの意見などもいただいております。こういった貴重な意見をですね、今後の取り組み、或いは来年度の取り組みに向けての参考にさせていただきたいと考えております。時間も限られておりましたので、質問できなかった方もおられると思っております。
19:58:19	白須副町長	今日の資料にもありますが、町長への手紙、或いは、気軽に支所、或いは役場の方にお電話いただいたり、或いはメールなどでお問い合わせいただきたいと思います。
19:58:20	白須副町長	最後になりますが、涼しくなりました。朝は肌寒いほどですが、くれぐれも体調に崩されませんようお気をつけいただきたいと思います。お帰りの際は足元暗くなっておりますので事故のなように帰りいただきたいと思います。
19:58:21	白須副町長	本日はありがとうございました。
19:58:22	高瀬総務課長	それでは以上をもちまして布施地区の町政座談会を終了させていただきます。ありがとうございました。